

# 中小企業景気動向調査結果

(2020年10月～12月期実績と2021年1～3月期の見通し)

調査日 2020年11月中旬  
 調査方法 金庫職員による面接聴き取り調査  
 調査対象 金庫取引先329社(製造業 78社、卸売業 32社、小売業 54社  
 サービス業 66社、建設業 65社、不動産業 34社)

有効回答率 78.7%

分析方法 (D.I.):diffusion index 「良い」とみる割合から「悪い」とみる割合を引いたもの。

「良い」(上昇) および「やや良い」(やや上昇) の割合 - 「悪い」(低下) および「やや悪い」(やや低下) の割合。

## 概況

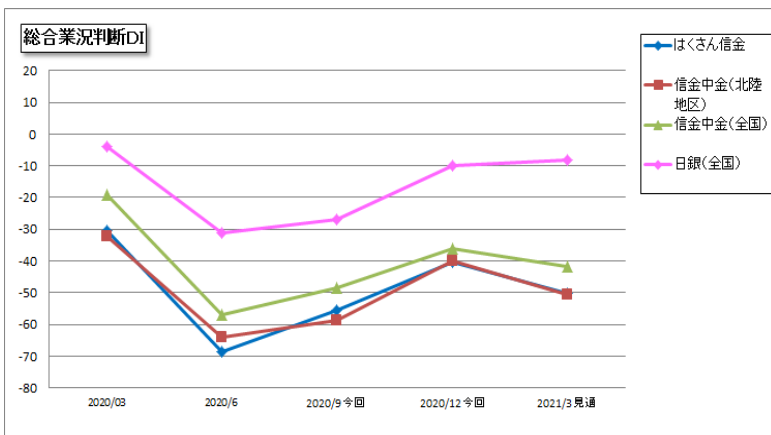
### 1. 景況 ～業況は厳しい水準ながら、2四半期続けて改善～

今期(2020年10月～12月期)の総合業況判断D.I.は▲40.2、前回調査(2020年7～9月期)の▲55.6ポイントから15.4ポイント改善となった。不動産業を除く5業種でマイナスとなり、依然厳しい状況が続いているが、卸売業を除く5業種は改善となった。最も改善幅が大きかったのは製造業(33.5ポイント改善)以下、サービス業(14.1ポイント)、小売業(12.9ポイント)の順だった。

収益面では、売上額判断D.I.が▲12.0と前期比20.9ポイント改善、収益判断D.I.は▲17.1と前期比19.8ポイント改善となった。一方で人手過不足判断D.I.は▲15.7(前期▲5.0)と2四半期続けて強まった。特に、製造業、卸売業で拡大した。

### 2. 3か月後の見通し ～業況は再び悪化の見通しとなる～

来期の業況判断D.I.は、新型コロナウイルス第3波の影響を受け▲50.4と再び悪化の見通しにある。同時に、資金繰りにおいても不安視する見通しとなった。



【総合 主要DI】

	2020年3月	6月	9月	今回12月	次回見通し2021年3月	方向(前回比)
業況判断	▲30.6	▲68.6	▲55.6	▲40.2	▲50.4	↗
売上額	▲30.9	▲65.1	▲32.9	▲12.0	▲39.9	↗
収益	▲29.0	▲68.1	▲36.9	▲17.1	▲46.1	↗
販売価格	▲7.4	▲21.1	▲12.4	▲8.9	▲16.9	↗
仕入価格	15.6	▲3.9	11.0	11.3	5.5	↗
在庫	4.0	9.1	4.7	▲0.5	▲1.0	↘
資金繰り	▲23.0	▲38.7	▲25.6	▲17.9	▲25.4	↗
人手	▲18.0	3.5	▲5.0	▲15.7	▲13.5	↘

## 【業種別業況天気図】 ※全国・北陸のデータは、信金中央金庫の「全国中小企業景気動向調査」を参照しています。

業種別業況天気図	2020年3月	2020年6月	前回 2020年9月	今回 2020年12月	次回見通し 2021年3月
総合					
製造業					
卸売業					
小売業					
サービス業					
建設業					
不動産業					

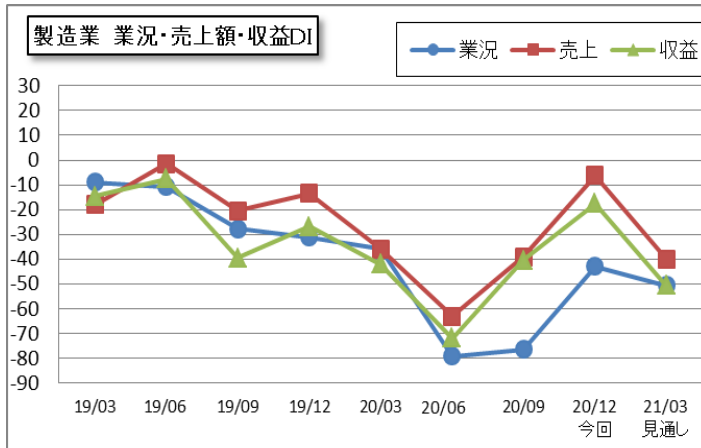
好調 ← (業況DI目安) 100 ← 40 ← 25 ← 0 → △25 → △40 → 低調 → △100

# 業種別の特徴(業況DI)

## 製造業

今回調査業況DIは、「▲43.1」

～ 前回調査比 33.5ポイントの改善 ～



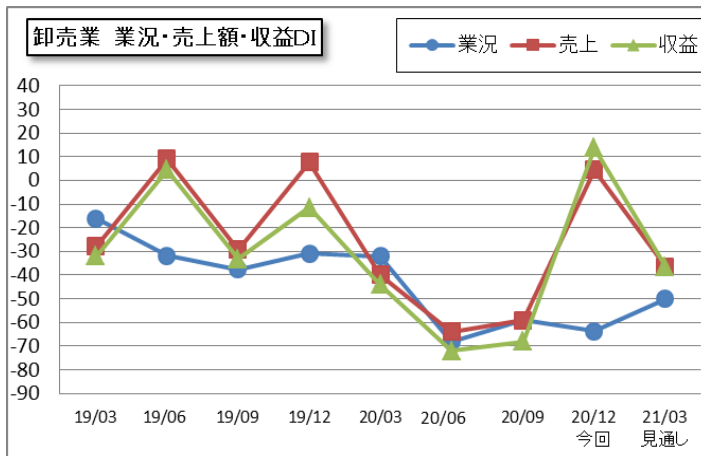
### 【製造業 主要DI】

	2020年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回見通し 2021年 3月	方向 (前回比)
業況判断	▲36.0	▲79.4	▲76.6	▲43.1	▲50.8	↗
売上額	▲36.0	▲63.2	▲39.1	▲6.2	▲40.0	↗
収益	▲42.0	▲72.1	▲40.6	▲17.5	▲50.8	↗
販売価格	▲6.3	▲9.2	▲9.7	▲3.2	▲11.3	↗
原材料価格	6.3	▲14.1	3.4	6.5	4.8	↗
原材料在庫	0.0	0.0	13.3	6.5	8.1	↘
資金繰り	▲36.0	▲60.3	▲34.9	▲25.4	▲30.2	↗
人手	▲13.7	22.4	10.9	▲6.3	▲7.9	↘

## 卸売業

今回調査業況DIは、「▲63.6」

～ 前回調査比 4.5ポイントの悪化 ～



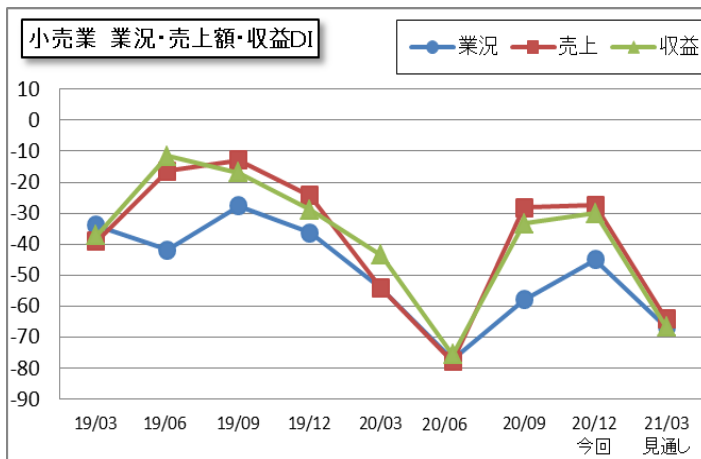
### 【卸売業 主要DI】

	2020年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回見通し 2021年 3月	方向 (前回比)
業況判断	▲32.0	▲68.0	▲59.1	▲63.6	▲50.0	↘
売上額	▲40.0	▲64.0	▲59.1	4.5	▲36.4	↗
収益	▲44.0	▲72.0	▲68.2	13.6	▲36.4	↗
販売価格	▲12.0	▲16.7	▲31.8	0.0	▲22.7	↗
仕入価格	▲4.0	▲8.3	▲9.1	0.0	▲22.7	↗
在庫	32.0	▲32.0	13.6	22.7	18.2	↗
資金繰り	▲24.0	▲44.0	▲22.7	▲4.5	▲18.2	↗
人手	▲20.0	8.0	4.8	▲14.3	▲9.5	↘

## 小売業

今回調査業況DIは、「▲45.0」

～ 前回調査比 12.9ポイントの改善 ～



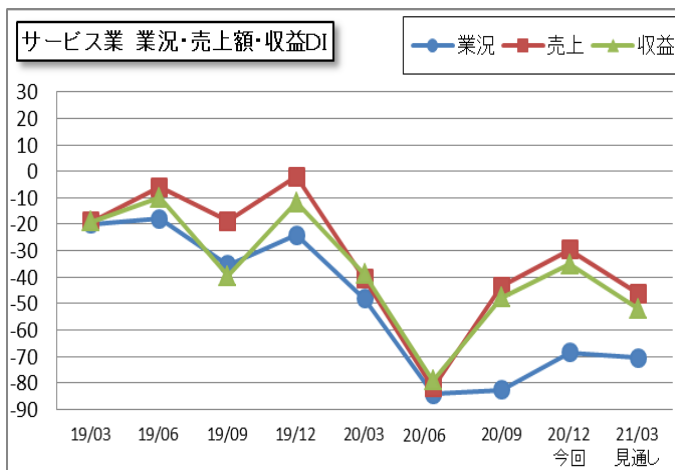
### 【小売業 主要DI】

	2020年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回見通し 2021年 3月	方向 (前回比)
業況判断	▲54.3	▲77.3	▲57.9	▲45.0	▲66.7	↗
売上額	▲54.3	▲77.8	▲28.2	▲27.5	▲64.1	↗
収益	▲43.5	▲75.6	▲33.3	▲30.0	▲66.7	↗
販売価格	▲19.6	▲20.0	▲10.3	▲7.5	▲23.1	↗
仕入価格	6.5	2.2	12.8	17.5	7.7	↗
在庫	4.3	24.4	▲5.1	▲2.5	▲5.1	↗
資金繰り	▲41.3	▲51.1	▲31.6	▲25.0	▲28.2	↗
人手	2.3	16.3	0.0	▲7.7	0.0	↘

## サービス業

今回調査業況DIは、「▲68.5」

～ 前回調査比 14.1ポイントの改善 ～



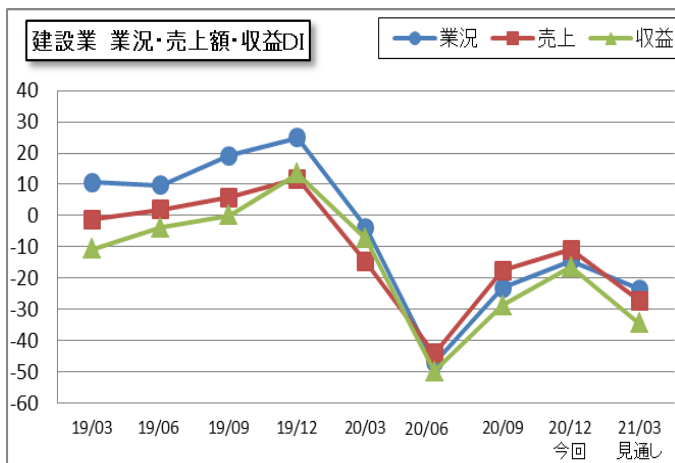
### 【サービス業 主要DI】

	2020年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回見通し 2021年 3月	方向 (前回比)
業況判断	▲48.1	▲84.1	▲82.6	▲68.5	▲70.4	↗
売上額	▲40.7	▲81.8	▲43.5	▲29.6	▲46.3	↗
収益	▲38.9	▲79.1	▲47.8	▲35.2	▲51.9	↗
料金価格	▲5.6	▲23.3	▲10.9	▲9.3	▲7.4	↗
材料価格	13.0	▲11.4	28.9	18.5	14.8	↘
資金繰り	▲22.6	▲36.4	▲32.6	▲37.0	▲46.3	↘
人手	▲26.9	▲2.3	▲2.2	▲20.4	▲20.4	↘

## 建設業

今回調査業況DIは、「▲14.5」

～ 前回調査比 8.6ポイントの改善 ～



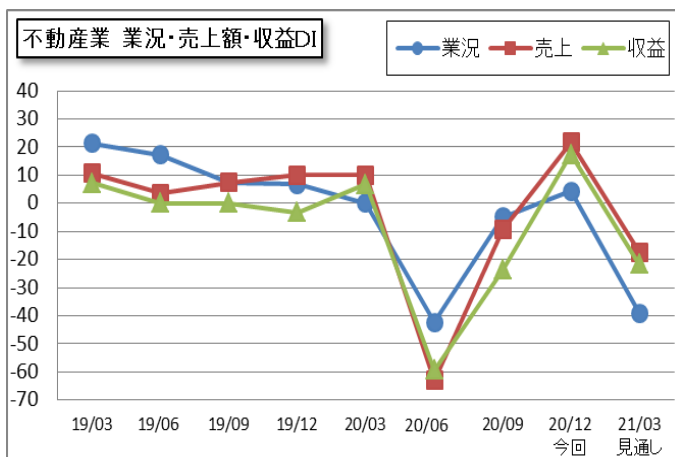
### 【建設業 主要DI】

	2020年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回見通し 2021年 3月	方向 (前回比)
業況判断	▲3.8	▲47.1	▲23.1	▲14.5	▲23.6	↗
売上額	▲14.8	▲44.2	▲17.6	▲10.9	▲27.3	↗
収益	▲7.4	▲50.0	▲28.8	▲16.4	▲34.5	↗
請負価格	▲1.9	▲26.9	▲7.7	▲16.4	▲25.5	↘
材料価格	42.6	17.3	13.5	14.5	7.3	↗
在庫	▲1.9	▲4.1	4.0	▲1.9	1.9	↘
資金繰り	▲7.5	▲21.2	▲13.5	▲10.9	▲16.4	↗
人手	▲29.6	▲26.9	▲37.3	▲34.5	▲27.8	↗

## 不動産業

今回調査業況DIは、「4.3」

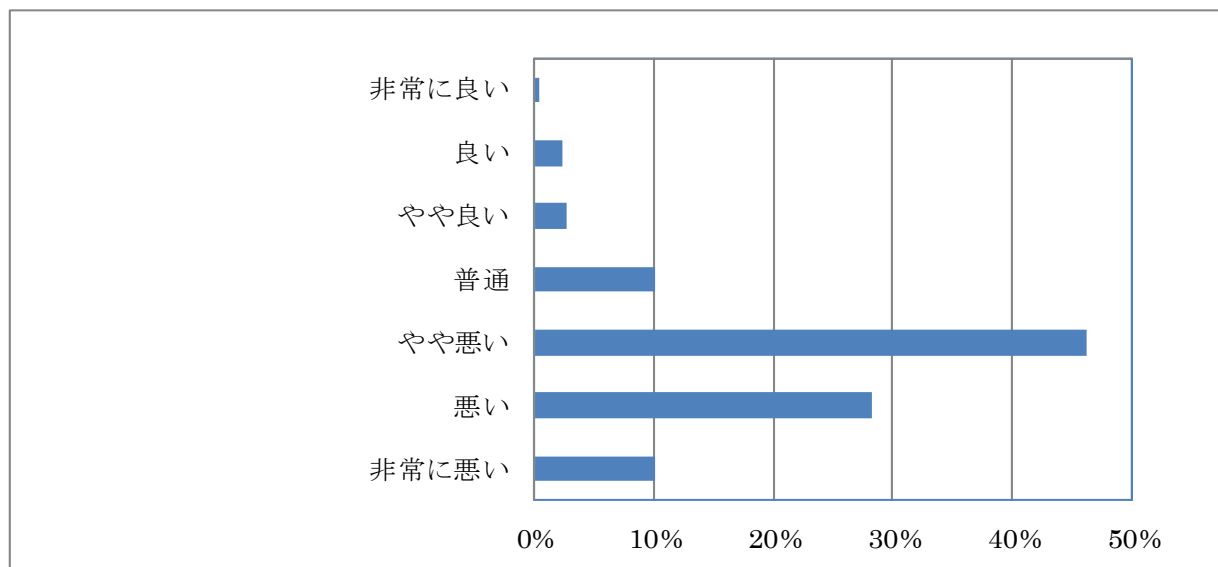
～ 前回調査比 9.1ポイントの改善 ～



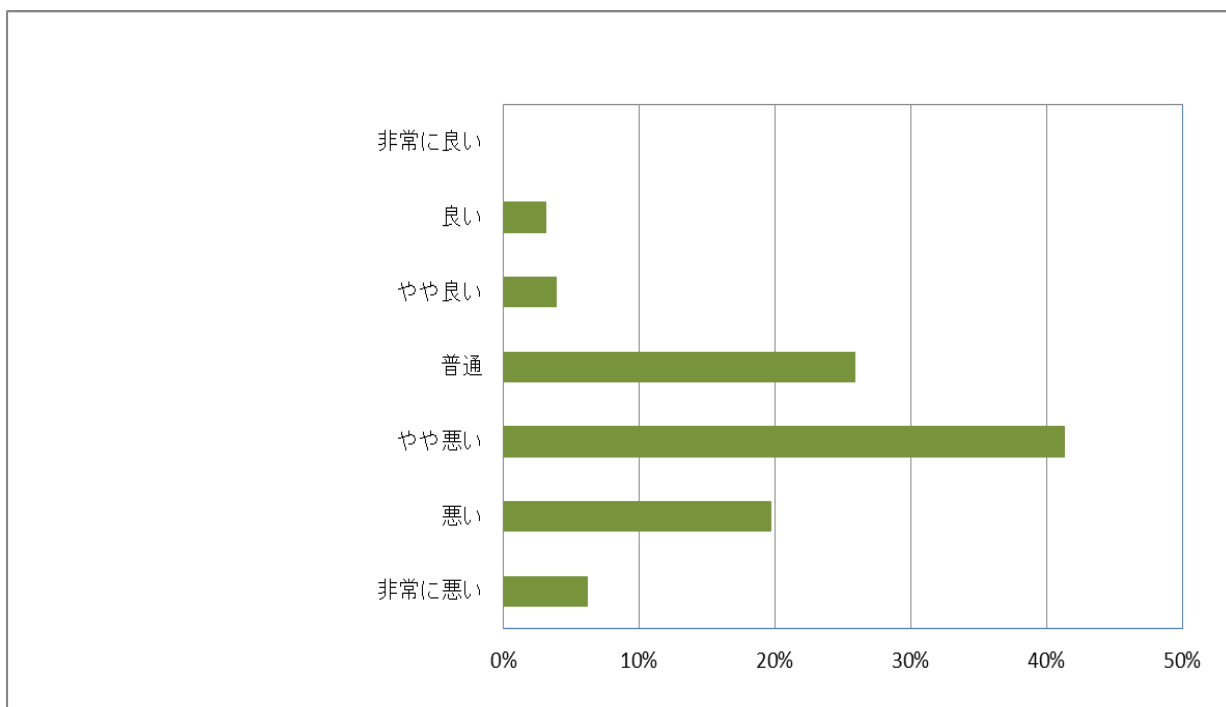
### 【不動産業 主要DI】

	2020年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回見通し 2021年 3月	方向 (前回比)
業況判断	0.0	▲42.3	▲4.8	4.3	▲39.1	↗
売上額	10.0	▲63.0	▲9.5	21.7	▲17.4	↗
収益	6.7	▲59.3	▲23.8	17.4	▲21.7	↗
販売価格	0.0	▲40.7	▲19.0	▲17.4	▲17.4	↗
仕入価格	16.7	▲14.8	5.0	0.0	4.3	↘
在庫	▲3.3	7.4	▲10.0	▲34.8	▲43.5	↘
資金繰り	0.0	3.7	▲4.8	30.4	13.0	↗
人手	▲16.7	0.0	0.0	0.0	▲4.8	→

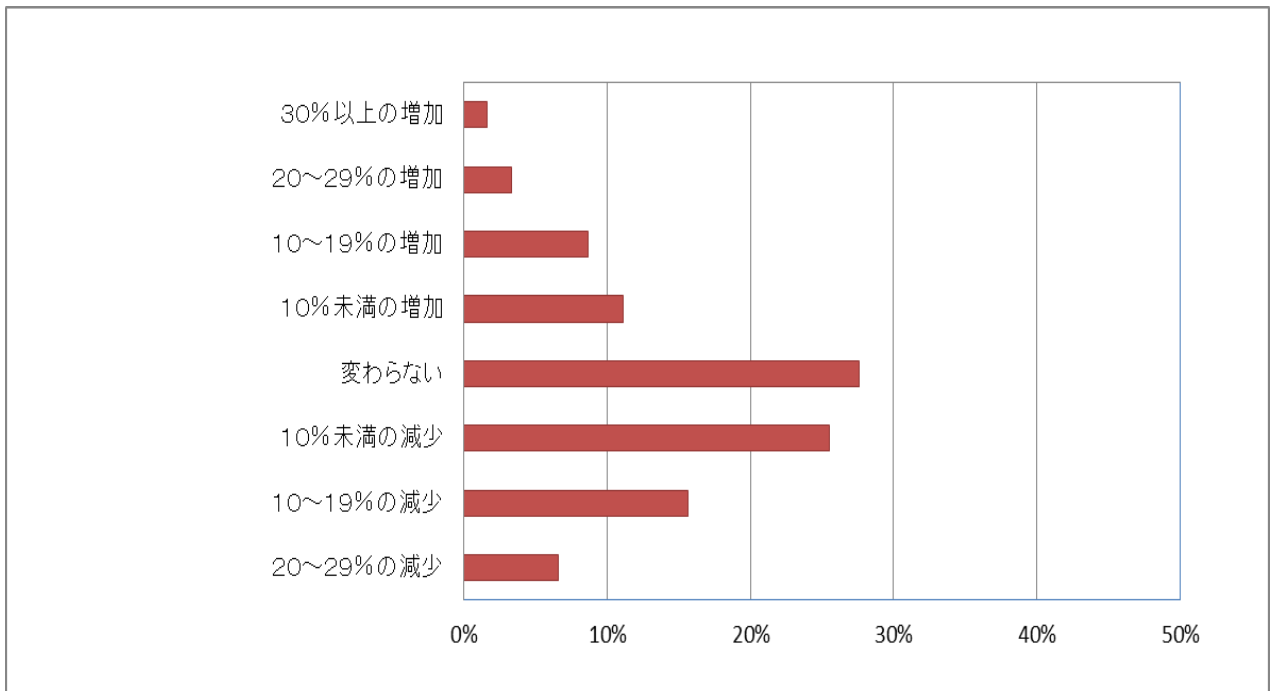
問1. 貴社では、2021年も日本の景気をどのように見通していますか。



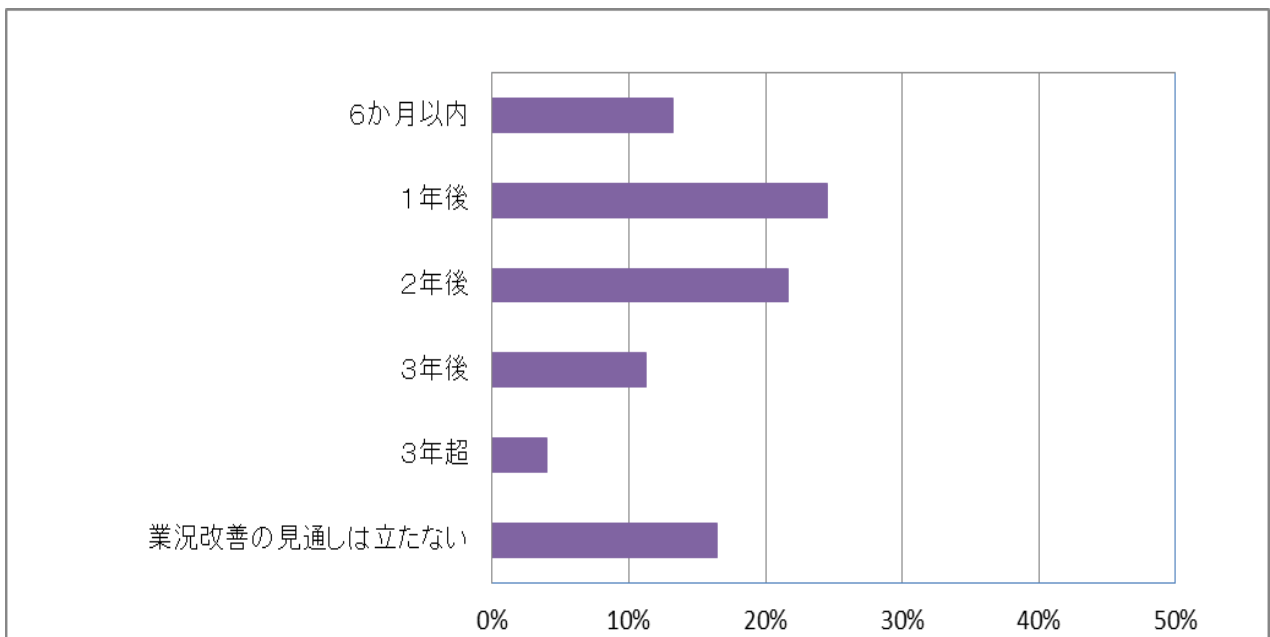
問2. 貴社では、2021年も自社の業況(景気)をどのように見通していますか。



問3. 貴社の売上額の伸び率は、2020年に比べておよそどのくらいになると見通していますか。



問4. 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。



問5. 現下のコロナ禍において、貴社では、資金繰り以外の事業計画・戦略等の策定・実行支援として、地域金融機関に求めることはありますか。

